

第一貨物と太平興業の持ち株会社

「D T商事」を設立

物流大手の第一貨物（山形市、武藤幸規社長）とグループ社の太平興業（東京都）の共同持ち株会社「ディー・ティー・ホールディングス（HD）」（同）は2日、100%子会社の「D T商事」（同）を設立した。中古トラックの買い取りや販売を主な事業とする会社で、来年1月の業務開始を予定している。社長は太平興業、同HDの社長でもある武藤氏が務める。

国内で廃車となる古いトラックが、海外では商品価値が高い場合が多い実情に着目。当面は第一貨物の中古車両をはじめ国内で買い取ったトラックを経済成長の著しい東南アジアや中東を中心に輸出販売する。トラックの買い取り台数拡大後は輸出先を全世界に広げる。将来は解体事業も始動させ、中古部品の販売などを通じて環境保全にも貢献する。